



～学校と家庭，地域を結ぶ～

乃美尾小 ワクワクだより



HP [http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/nominoo\\_sho/](http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/nominoo_sho/)

E-mail [nominoo-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp](mailto:nominoo-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp)

秋も深まり，朝の気温は0度近くまで下がるようになり，冬の到来を感じます。

東広島市内では，インフルエンザが流行していますが，本校では，手洗いや換気を行いながら，感染予防に努めています。ご家庭での健康面での声掛け等のおかげもあり，子供たちは，寒さにも負けず元気に学校生活を過ごしています。10月末から11月にかけて様々な方々に来校いただく機会を得て，充実した学習ができていることに対して感謝しています。今月号は，その取組の様子を中心にお伝えします。

### 11月13日(月)広島ドラゴンフライズ「一つのボールに託された力」

5・6年生



乃美尾体育振興会様のお世話により，広島ドラゴンフライズの関係者の方々にお越しいただき，「一つのボールに託された力」と題して，交流会を行いました。来校いただいた方は，次の通りです。

広島ドラゴンフライズU18

ヘッドコーチ 大浦 祐斗 様

株式会社モルテン広島・四国支社

支社長 百町 卓士 様

広島ドラゴンフライズ 久能 秀惺 選手

高校2年生でプロのバスケットボール選手を目指している久能選手から，バスケットボールとの出会いや日々頑張っていることについての話を聞きました。

その後，大浦コーチから楽しい実技を交えながらバスケットボールの交流をしました。ボールに慣れる準備運動，ペアやグループを意識した動き，シュートなどを楽しく学びました。

この交流を通して，子供たちはバスケットの魅力だけでなく，プレーする人への憧れを抱き，今の学校生活をより充実させたいと考えたようです。

11月14日付の中国新聞でも紹介されました。ありがとうございました。

### 11月10日(金)歯みがき指導 木村歯科の皆様にお世話になりました

木村歯科様と広島県歯科衛生士会の皆様にお越しいただき，「歯みがき指導」をしていただきました。この学習は，歯科医・歯科衛生士から正しいブラッシングの仕方を学び，自分の歯の磨き方を振り返り，生涯を通じて歯を大切にできるようにすることがねらいです。



1～4年生までの子供たちは，「染め出し」をしてどこの歯の磨き方が足りないかやどのような力加減で磨いたらよいか等，鏡を見ながら自分の歯の磨き方を確認していました。今後の1日3回の歯磨きに生かしていきましょう。

また，木村歯科様からは，「歯ブラシ」を，広島県歯科衛生士会様からは「お口を健康に保つための歯ブラシと歯磨き剤の選び方」についてのパンフレットをいただいています。ありがとうございました。



### 11月16日(木)伝統工芸士の皆様による授業 3・4年生

広島県には，熊野筆・川尻筆・広島仏壇・福山琴・宮島細工の5つの伝統的工芸品があります。その中で，広島仏壇の製造にかかわっておられる4人の伝統工芸士に来校いただき，体験学習を行いました。



経済産業大臣指定の伝統的工芸品の製造に従事されている技術者のなかから，高度の技術を保持する方を「伝統工芸士」と認定しています。漆師の蓮池さん，宮殿師の島本さん，銕金具師の吉田さん，木地師の中野さんが素晴らしい技術を紹介してくださり，その後，実際に体験させていただきました。子供たちは，広島にこのような伝統があり，大切に守られていることを知ることができ，貴重な体験をすることができました。



## 「総合的な学習の時間」の取組の紹介 その2

先月号で本校の総合的な学習の時間の学習活動についてお伝えしました。今回は各学年の学習内容について概略をお伝えします。



学年	学習内容
3年	バリアフリーについて学び、黒瀬高校・社会福祉協議会・広島国際大学の方々との手話体験や高齢者疑似体験、ボッチャの体験等を通して、ユニバーサルデザインの考え方に込められた思いや願いに気づき、安全・安心に暮らせる町について提案する。
4年	乃美尾の自然（野鳥やホタル）や黒瀬川調査、市役所の方から下水道処理場の仕組み等を学び、乃美尾の自然の豊かさについてのリーフレットを作成し、自分たちの生活を見直し、自分にできることを発信する。
5年	西日本土砂災害等の自然災害について調べたり、乃美尾地域の避難所やハザードマップを調べたりすることで学んだことから防災集会を開き、地域安全マップ等の作成を通して発信する。
6年	地域の方から乃美尾の自然や歴史について学び、学んだことをもとに乃美尾の未来をえがき、みんなが住み続けられる町づくりについて提案する。

## コミュニティ・スクールだより

### 児童会の子供たちと共に ～乃美尾地域を巻き込み すてきな学校へ～

10月25日の学校運営協議会を受けて、私から児童会の子供たちに次のような提案をしました。

乃美尾小学校は、令和4年度からコミュニティ・スクールになりました。コミュニティ・スクールは、地域の人と協力しながら学校を創っていく仕組みのことです。会議の中で、子供たちの意見も取り入れたいということになり、次の2つのことについて考えてほしいと思います。

乃美尾小学校をもっともっと素敵な学校にするために…

#### ①学校支援ボランティア活動室の名前

多くの地域の方に小学校に来てもらい、学校の様子を知ってもらいたい。そのための教室を学校内に作るので、その憩いの場である教室の名前を考えてほしい。

#### ②乃美尾地域のキャッチフレーズ

地域の人たちと協力するために、合言葉（キャッチフレーズ）が必要。こんな地域にしたいという願いのこもったキーワードを地域の方が考えてくださったのでその言葉を入れたキャッチフレーズを考えてほしい。

<キーワード>

**あいさつ** **つながる** **つなげる** **地域** **全員参加** **明るく** **楽しく**

児童会の取組に期待しています。